

生存学

障害／社会
Ars Vivendi
制度・政策

生存学研究センター

プロジェクト A-3 生存をめぐる制度・政策 連続セミナー「障害／社会」

障害者差別解消法や障害者権利条約など「障害」や「病い」をめぐる制度・政策に大きな動きが起こっている。新たな制度・政策は、障害や病いを「社会」との関係からとらえなおし、当事者参画を打ち出している。生存学研究センターでは、「障害」「病い」をめぐる制度・政策を理解し構想する連続セミナーを開催する。

第1回「障害者権利条約の成り立ちと位置づけ」

講師：長瀬修氏

立命館大学衣笠総合研究機構客員教授・生存学研究センター運営委員
国際育成会連盟（インクルージョンインターナショナル）理事・アジア太平洋地域代表
全日本手をつなぐ育成会国際活動委員長
日本障害フォーラム（JDF）国際委員



2014年5月23日（金） 18時～19時45分（開場：17時45分）

立命館大学朱雀キャンパス1階 多目的室（大）

18:00- 趣旨説明

18:10- 講演：長瀬修（衣笠総合研究機構客員教授）

19:00- 質疑応答 司会：立岩真也（先端総合学術研究科教授）

主催：立命館大学生存学研究センター 共催：立命館大学人間科学研究所

参加：参加費無料・申し込み不要

※ 手話通訳者の手配を承ります。ご希望の方は、5月14日（水）までにご連絡願います。



問い合わせ先：立命館大学生存学研究センター事務局

〒603-8577 京都市北区等持院北町56-1

TEL：075-465-8475 FAX：075-465-8245 E-mail:ars-vive@st.ritsume.ac.jp

※ 駐車スペースがございませんので、ご来場の際は公共交通機関をご利用ください。

※ 本企画は文部科学省私立大学戦略的研究基盤形成支援事業「インクルーシブ社会に向けた支援の〈学=実〉連環型研究」の研究成果を広く社会へ発信するものです。